

一〇〇年 栄える街へ

# KIMASSI

KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS  
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

2016年1月

金沢問屋センターニュース

Vol.124  
January

新年のごあいさつ

平成28年の経済見通し

申年男大いに語る

バトンエッセー

わが社をPR

第8回石川県新人学童野球選手権 兼 (協)金沢問屋センター旗争奪大会

うちのキラリンさん

事務局だより



## 事務局だより

# INFORMATION

11月

### ●4日 理事会

#### 1. 総務委員会より

- (1) 中間決算について
- (2) 出資金見合いの緊急融資について
- (3) 問屋まちスタジオの鉄骨柱取替工事について

#### 2. 組合運営委員会より

- (1) 1階大ホールパルスLED照明導入について
- (2) 問屋町共同施設整備について
- (3) 町内一斉清掃について

#### 3. 厚生委員会より

- (1) 第11回キマシカップオープンゴルフ(第27回ゴルフ大会)について

#### (2) 労務管理講習会の開催について

#### (3) 幹部社員研修会の開催について

#### 4. 情報戦略委員会より

- (1) 金沢市卸売業経営革新支援事業について

#### 5. 活性化委員会より

- (1) 問屋町の活性化について
- (2) 「問屋まちスタジオ」10月のイベント実績報告

#### 6. 青年部会より

- (1) 11月定例会(日本酒セミナー)
- (2) 11月臨時定例会
- (3) 10月定例会(県外視察研修報告)

#### 7. 事務局より

- (1) 問屋神社の修繕について

### ●27日 IT講演会 13社19名参加

12月

### ●2日 IT講演会 14社20名参加

### ●3日 理事会

#### 1. 総務委員会より

- (1) 新年祭について
- (2) 新年互礼会について
- (3) 地代賃料引き下げ申出について
- (4) 景況調査について
- (5) 生活習慣病予防健診について

#### 2. 厚生委員会より

- (1) 第10回キマシカップ・ボウリング大会(第34回ボウリング大会)について
- (2) インフルエンザ予防接種について
- (3) 幹部社員研修会の開催について

#### 3. 情報戦略委員会より

- (1) カーシェアリング事業について
- (2) 金沢市卸売業経営革新支援事業について
- (3) 会館ホームページ予約状況開示システム導入について

#### (4) 広報誌第124号の発行について

#### 4. 活性化委員会より

- (1) 「問屋まちスタジオ」11~12月のイベントご案内

#### 5. 青年部会より

- (1) 11月定例会(新年会)

### ●3日 インフルエンザ予防接種 199名接種

### ●8日 IT講演会 18社27名参加

### ●9日 インフルエンザ予防接種 237名接種

### ●10日 幹部社員研修会 24社42名参加

### ●15日 インフルエンザ予防接種 167名接種

(合計603名接種)

うちの

キラリンさん

問屋町にお勤めの方をご紹介します



### あわてず、少しずつ前進中!

北村電機産業株式会社 杉本 佐英子さん

学生の頃、日本地図を塗りつぶすことを目指していたグループと今も旅行に!でも旅先から帰るといつも、金沢はいいところだなあと感じます。

営業アシスタントとして、一物件丸ごとの仕入れを担当しています。1か月サイクルで動くほかの業務とはシステムが違うため担当は私一人ですが、一昨年、体調を崩して長期間休むことに。まわりが大変だったという経験から、みんなと仕事を共有できるように少しずつ改善しています。また営業の人を挟まずに直接お客様への対応ができれば、営業の人はもっと楽になるはず。ちょっとした問い合わせをいただいた時は感じ良く!まずは、そんなささいなところから心がけています。

雰囲気も明るくノリのいい会社なので、お客様や仕入れ先様にも気軽に立ち寄っていただければ…。外部との接点が少ない女子社員ですが、もっと顔や名前を覚えてもらって名指しで電話がかかるようになれば、今以上に仕事がスムーズになるのではないのでしょうか。

## 第8回 石川県新人学童野球選手権協同組合金沢問屋センター旗争奪大会

### 田上ライナース初の栄冠に輝く!

10月31日(土)から11月3日(祝)にかけて、内川少年野球場、こまつドームをメイン会場に、県内13ブロックの代表16チームが熱戦を繰り広げました。

決勝は、田上ライナースと昨年準優勝の強豪・中条ブルーインパルスとの戦いに。安打の少ない緊迫した投手戦のなか、わずかに守備力に勝る田上ライナースがチャンスを逃がさず4-0の完封勝ちで初の栄冠に輝きました。

本大会は、6年生が抜けた後の新チームとして初めて挑む新人戦で、来年に向けたチーム作りのため大事な大会です。開会にあたりご尽力いただいた、保護者、連盟関係者の皆様に感謝申し上げます。



田上ライナースの皆さん、優勝おめでとうございます。

## 編集後記

12月の日経新聞の「私の履歴書」で、大手デパートの代表が就職するきっかけになったのは『流通革命』(昭和37年 林周二氏著)との出会いだったと書いてありました。その後、この書籍とは別の著者が「問屋無用論」やよく似た言葉で、問屋が不要になるとの論調を主張して、我々、問屋センター組合員にも不安を与えたものでした。当時は流通経路が多重化し複雑なため、中間者は不要と捉えられていたからです。しかし現実に問屋が立ちゆかなくなった例は、皮肉にも大型量販小売店に販売先の小売店が喰われて無くなったからで、中間者を排除しようといった理由は思いのほか少なかったようです。林周二先生は最近のインタビューで「あの本には独創性が大切だと書いたつもりだった」と述べています。当時はダイエー等のスーパーが、それまでに無い独創性あるチャレンジャーだったと思います。その時代も曲がり角にきているようです。我々、金沢問屋センター組合員の独創性あるチャレンジは何か?それぞれの会社のテーマかもしれません。(A.M)

# 新年のごあいさつ



新年明けましておめでとうございませう。  
平成28年の新春を迎え、  
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



## 将来を見据えて 5つの組織で取り組む

昨年5月の総会において理事長職を拝命し、早いもので8か月が経過しました。この間、皆様よりご指導ご協力をいただきながら組合運営を円滑に進めてこられましたことを心から御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、何と云っても北陸新幹線開業後の金沢の街の賑わいが、身近な話題として一番かと思われまふ。これに伴い観光産業、宿泊業、飲食業を中心に経済効果が実績として大いに現れているようです。本年も、秋には中小企業団体中

央会の全国大会が金沢で開催されるほか、全国規模の会合が行われる予定です。昨年に引き続き、金沢への集客を期待すると同時に我々もこれをビジネスチャンスとして生かせるよう、それぞれに企画力を高め将来に繋げて参りましよう。

組合事業につきましては、組合の財務管理及び総会、新年互礼会等の式典を管理する「総務委員会」、流通会館及びセンター内の駐車場を運営管理する「組合運営委員会」、スポーツ大会及び研修会など福利厚生面を企画する「厚生委員会」、インターネットを中心とした情報発信、PRを検討する「情報戦略委員会」、美しい街づくりをキーワードとした活性化対策に取り組んでいる「活性化委員会」の5つの委員会組織にて運営を行なっています。

流通会館の将来を見越して一昨年に行っている大規模修繕の一環として、昨年は外壁工事、ホール照明のLED化工事を実施しました。この結果、従来に比べても明るく、多様なイベントに対応でき、会館運営上さらなる集客が見込めることとなりました。また、共同駐車場の再整備なども順次計画しています。

情報発信としては、フェイスブックからブログを導入しホームページの充実を図りました。また組合員の

皆様へのタイムリーな情報発信にも努め、内容は年々充実しています。ぜひ皆様のアクセスをお持ちしています。

福利厚生事業としては、ソフトボール大会、ゴルフ大会、ボウリング大会を行い組合員各社の交流を深めるとともに、幹部社員研修、社員特別研修、新入社員研修等、層別に研修会を企画し、組合員、社員の皆様方の向上にお役に立てばと考えています。特に昨年度より実施しているインフルエンザの予防接種には600名以上の申し込みがあり、皆様の関心の高い事業となりました。

問屋町の活性化のために従来から文化香る街づくりとして金沢美術工芸大学の協力のもとアートによる街づくりに取り組んできました。イベント内容として、各企業から素材を提供いただき美大生が作品を制作する問屋町でしかできない展示会「問屋町美2015展」や演劇祭開催など幅広く実施しています。また将来を見越した街の再整備を考えるために、まずは現環境における実態の把握を行いました。今後、活性化に繋がるプランづくりをあらゆる角度から検討して参りたいと思います。

そして、学童野球への後援も8年目を迎えました。青少年の育成など地域社会への貢献にも従来同様積極的に関わることが、当組合のこれからの発展に繋がるものと考えます。

## センター完成から50年の節目の年を目前にして

当組合は来年、センター完成50周年の節目の年を迎えます。今までの問屋センターの歴史を築いてこれ



華やかな雰囲気の中、会話が交わされた。

## 首都圏から地方へ

## 持続可能な地域社会構築に向けた一年に

株式会社北陸銀行金沢問屋町支店

支店長 **中家 富美夫**

推移したと言えます。



新年明けましておめでとうございませう。平成28年の新春を迎え、皆様に謹んでお祝い申し上げますとともに旧年中賜りましたご好意に対し心より御礼申し上げます。

## 平成27年の振り返り

1月にはスイス中央銀行が金融政策を変更したことから、スイスフランが急騰する場面もありましたが、日経平均株価への影響は限定的でした。北陸新幹線が全線開業した3月14日の前日の13日には、終値が15年ぶりに1万9千円台を回復しています。アベノミクス相場が始まって以来、個人投資家が売り越し、逆に海外投資家が買い越し構図に変化はなく、日経平均株価は年初の1万7千円台から4月には一時2万円台を突破しました。また、6月に入ると27年振りの12連騰を記録し、6月24日には2万0808円をつけ、17パブルの高値(2万0808円)を上回りました。平成27年の前半の株式市場は堅調に

しかし、夏に中国が人民元の切り下げを発表して以降、米国利上げ時期の不透明感から9月には1万7千円台を割り込む場面もあるなど、日経平均株価は調整局面に入りました。その後、FRB(米連邦準備制度)の利上げが確実視されると、株価は1万9千円台を回復しました。為替については、8月に中国経済の減速を背景に、一時ドル122円台から116円台から下落する場面もありました。しかし、119円台11月1日終値ではじまった為替相場は年間を通じてドル120円台前後で比較的安定して推移しました。

昨年の流行語大賞である「爆買い」に象徴されるように、日本への外国人旅行者が過去最高であった昨年を9月の時点で上回りました。緩やかな円安の継続や観光立国を標榜する日本政府の施策もあり、平成28年以降も外国人観光客の増加が見込まれ、インバウンドによる消費拡大が期待されます。

## 平成28年の見通し

平成28年の日本経済を考えるにあたり、まずは世界経済についてみてみます。年初来、中国の景気減速と人民元安、原油安の進行、地政学リスクの高まりにより、市場が混乱しておりますが、中期的には徐々に落ち着

きを取り戻し緩やかな上昇局面になると予想されます。特に、大統領選が行われる米国、人民元がIMF(国際通貨基金)の構成通貨に加えられた中国は引き続き日本経済に与える影響は大きいと考えられます。米国経済は、27年前半には悪天候や原油安に伴う石油産業の不振から一部弱い動きも見られましたが、労働市場の改善を背景にした消費の底堅い家計支出に支えられ、着実に回復を進めています。この先も、雇用・所得慣行の改善に支えられ、内需を中心とした景気回復が持続すると考えられます。このため、これまでの金融緩和策から大きく転換することが予想されますが、FRBは市場と慎重に対話をしながらゆつくりと金融政策を実行していくと思われる。28年も緩やかな円安ドル高基調が継続し、日本経済全体には好影響を与えるのではないのでしょうか。

次に、中国経済です。中国経済は過剰設備や地方財政の悪化などの構造的な問題から成長の鈍化が続いており、これまで世界経済を牽引してきた中国経済の減速は懸念材料のひとつです。しかし、平成27年の年末にかけて実質小売売上は前年を上回るなど、景気下げ止まりの兆しも見えています。平成28年から始まる第13次5か年計画においては、計画期間中平均6.5%以上の安定した経済成長が意識されており、これまでの高成長(10%超)から安定した経済成長への移行は世界経済の安定化に繋がることと期待されます。

以上から、欧州問題や新興国の景気減速などの懸念材料もありますが、米国の緩やかな景気回復を背景に世界経済は回復基調を維持すると思われまふ。これを受けて、日本経済は大企業を中心に賃上げの浸透や設備投資の回復など内需の拡大もあり、当面は景気回復基調が継続すると考えられます。また、平成29年4月の消費税率引き上げを控えた駆け込み需要の発生が見込まれるため、平成28年は景気の拡大が続くことが見込まれます。

最後に地元の石川県です。大企業を中心とした景気の拡大による恩恵が地方にまで波及するかは不透明です。しかし、北陸新幹線の開業により、平成27年は石川県が日本で一番話題となった都道府県になったと言っても過言ではないのではないのでしょうか。北陸新幹線開業の優位性を生かし、本社の地方移転や工場建設など、首都圏から地方への流れができています。人口減少、少子高齢化など地方を取り巻く環境は依然厳しいものの、平成28年は策定された総合戦略の各施策を推進する年となります。持続可能な地域社会を構築するため、大事な一年となることは間違いありません。私ども北陸銀行も組合員の皆さまと協力して地方創生に向け今後も努力していく所存であります。年頭にあたり、皆さまのますますのご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに、本年も昨年同様にご指導賜りますようお願い申し上げます。

申年



男大いに語る

行ないは  
"正しい心"で



株式会社マツモト  
代表取締役社長  
和泉 健治

明けましておめでとーいございます。  
能登に生まれ15歳で単身金沢に。そして、  
あつという間の45年、還暦を迎えること  
と相成りました。以下、年男の独り言を  
つづります。

私に「2015年の流行語大賞は」と  
問われたならば、負の流行語となりますが、  
「不正」と返答したい。毎度のことながら  
世間を賑わす不正、トヨタ社員の麻薬密輸、  
東芝の粉飾決算、東洋ゴムの免震データ  
改ざん、群馬大病院の手術失敗で30名  
死亡、ファイザー製薬の副作用隠匿、波  
紋がどんどん拡大する建物の杭打ちデー  
タ改ざん…。人間の生命をも脅かす不正  
や過失も多く、しかも名門と呼ばれる企  
業ばかり。いやはや呆れんばかりです。  
不正が繰り返される原因はどこにある  
のでしょうか。ズバリ「正しい心」考え  
方」の教育が二の次となっているからで  
はないでしょうか。

正しさや世間よりも、つい手前の利益  
や立場ばかりを優先する、その心(身勝手  
さ)が強ければつよいほど「正しい心」が  
失われ、正しくない方の道を選択し歩ん  
でしまう。これが実態ではないでしょうか。  
人の価値は、頭の良し悪しではないと思  
います。能力でもない、お金でもない、  
年齢でもない、大切なのは「正しい心」考  
え方」に尽きると思います。

この「正しい心(正しい道)」とは、た  
とえば昔、祖母や母親からよく聞かされ  
た「人に迷惑かけたらいかん」困っている  
人を見かけたら助けたい「いつも相手の  
身になってなあ」…こういった単純なこと  
がしっかりとできるかどうかではないでし  
ょうか。

人は皆、いろいろな失敗をするものです。  
「言ひは易し行ひは難し」ではありますが、  
行動に移す前に、今やろうとしているそ  
のことは――

「人として正しいことなのか?」  
「企業として正しいことなのか?」  
「社会の中で正しいことなのか?」  
――問いかけてみるのが大切ではない  
でしょうか。

取り返しのつかない失敗で後悔しない  
がためにも、いつも「正しい道」を求め、  
歩んでいきたいものです。  
最後になりましたが、センター各社様  
のますますのご発展を心よりお祈り申し  
上げます。  
本年もどうぞよろしくお願いいたしま  
す。

「かるた道」に一直線

バトマン・エイサー

Vol.22



小川商事株式会社  
取締役社長  
小川 栄一

親戚中が集まり、賑やかにお正月を過  
ごされた方も多いことだろう。私が子とも  
の頃は正月になると祖母の家へ、いとこ達  
が揃うと坊主めくりが始まったものだ。同  
じ年頃の子が十数人も集まれば、競争心  
も生まれる。「同級生のアイツにだけは負  
かれん」と、小学校の時に百人一首を全  
首、自然に覚えてしまった。

そして、中学生になって出会ったのが競  
技かるただ。競技かるたは、歌が読み上げ  
られるやいなや下の句の札を取りにいくと  
いう頭脳スポーツであり、百人一首の雅な  
イメージとは裏腹に瞬発力、精神力、記憶  
力が要求される。対戦する二人それぞれに  
25枚の持ち札が配られ、並べた50枚の札と  
その位置を15分間で暗記することから競  
技がスタートする。お手持きの札の送り札  
など微妙な駆け引きで札の位置も変わる  
ため、試合の間は五感を研ぎ澄まし集中力  
を持続させなければならぬ。中学生の頃  
は平日は学校で、土曜になると大人に混  
ざってお寺で練習をしたが、ダラダラと汗  
が流れる夏も正座を崩さず、シーンと静ま  
り返ったなかに札をとる音だけが響く。技  
だけでなく心を鍛える場だった。

カルタで培われたのは、なんと行って  
も集中力だ。私の欠点は「せわしない」こ  
と。おっちょこちょいでお手持きが多いと  
いう弱点を克服するには集中しかない。  
そして、札と札のやり取りの中に見え隠  
れする相手の狙いを読み、時にはお手持  
きのリスクを冒してでも勝負に出ること  
もある。ビジネスでお客様の思いを汲み  
取る洞察力、押しやり引いたりの間合い  
はカルタから学んだのかもしれない。  
「かるた道」という言葉はないけれど、  
奥深い文化を背景に札に始まり礼に終わ  
る競技かるたは、金沢という町にマッチし  
たスポーツではないだろうか。かるた協  
会でも歌の解釈や文法までを含めた普及  
活動を行っており、競技人口は増えてい  
るという。今は、忙しくカルタの世界から  
離れているが、いずれは協会に戻りお手  
伝いをしたいと思っている。

最後に、私の好きな歌を一首。  
村雨の 露もまだひぬ 真木の葉に  
霧たちのぼる 秋の夕暮  
寂蓮法師

「む」から始まるのはこの一首だけ、最初  
の一字で取り札が決まるため皆が狙う札  
であると同時に、この歌を聞くと夏休み  
に遊びに行った宝達山の風景が目の前に  
浮かんでくる。片町に生まれ、街のど真ん  
中で育った私が子どもながらに感じた懐  
かしさのようなものと響き合うこの歌を  
取られるのは何よりも悔しい！競技から  
は退いたが、カルタを楽しむ気持ちには  
まだまだなれないようだ。

わが社をPR

株式会社 ほくつう

### 確かな技術力と 人間力をもって次の一步を

当社は電話設備の専門業者として富山と高岡、金沢、福井の4つの  
事業所でスタートし、それぞれの地域に合わせたノウハウで、地元  
お客様の信頼をいただけてきました。今後はそういった事業所間の  
違いを包含しながら、お客様にとっての最適を提案できる道を探っ  
ていかなければなりません。例えば、雪のない滋賀県でも琵琶湖の北  
側には積雪地域があり、そこでは金沢や富山の持つ雪国の知識を役  
立つ情報として活かせるというふうに。

当社は創業以来、「技術を以って奉仕する」という経営方針を踏襲  
してきました。現在、北陸三県以外に東京・新潟・滋賀にも営業所が  
ありますが、各営業所には営業マンはもちろん技術者も常駐してい  
ます。これは、工事・保守ができる技術者が身近にドンと構えているこ  
とで、お客様に安心してシステムを利用していただけると考えるから  
です。情報通信というコミュニケーションを支えるのが私たちの使命  
であり、それを担保する提案力と技術力が揃ってはじめて、次の一步  
が踏み出せるのではないのでしょうか。技術が確かでお客様から「〇〇  
さんを!」とご指名がかかる、そんな魅力的な人間  
の集団でありたいと考えています。

### 北陸通信工業株式会社から 「ほくつう」へ「そのころは?」

通信と言えば電話だった時代を経て、今はデータのやり  
取りも通信です。当社の業務も通信を絡めた防災無線シス  
テムや監視システム等の提案・施工へと変化しています。また、  
近畿や関東の方には「北陸」は遠い雪国というイメージ  
があり、営業を進めるうえでどこかしっかりとこないものを  
感じていました。

そこで創業65周年を機に、社名と業務とのギャップを解  
消しどの地域のお客様にも親しみを感じていただけるよう  
「ほくつう」に改称しました。お客様から「ほくつうさ〜ん」  
と呼ばれていた愛称をそのままに、業界では珍しいひらが  
なを採用。柔らかな印象になり、評判も  
上々です。小さな子供たちにも覚えや  
すく、大きくなったらリクルートに役立  
つかも…なんて思っているんですよ。



代表取締役社長 嶋田 泰嗣

福井支店長の頃、近江商人の神髄「三方  
よし」を知りました。「買い手よし、売り  
手よし、世間よし」は今にも通じ、メー  
カーや協力会社の方とガッチリと手を  
携えていくことが私の使命。そして「世  
間よし」の原点は、社員と家族が二コニ  
コと生活できることだと考えています。

11月  
新社屋  
完成!



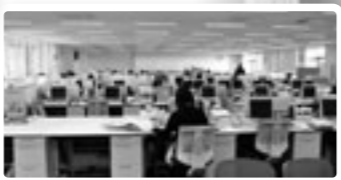
#### 「ほくつう」は一つ! そんな空気感にあふれています

あたかも全従業員が一つのフロアにいるかの  
ような一体感と、情報のスムーズな流れを創り  
出す工夫があちらこちらに! 執務空間の一部  
を吹き抜けにして階段でつなぎ、各階の上り口  
付近はコミュニケーション広場になっています。  
コーヒーを飲んでひと息入れるもよし、お  
茶を飲みながらの打ち合わせや他部署の人と  
の情報交換の場にもなっています。

ひと息入れたい  
時は各フロアに  
あるコミュニケ  
ーション広場で。  
ただし執務室  
内は飲食禁止  
です。



日差しがたっぷり入る食堂はまるで  
カフェのよう。



通路を通した光で執務室も明るい。  
これなら発想も明るくなる!

南側に面し、明るい光  
がたっぷり入る通路。

報告①

### 金沢市卸売業経営革新 支援事業

今年度も、金沢市卸売業経営革新支  
援事業の一環としてセミナーを開催。近  
畿よりIT活用を成功した経営者を招  
いて実施した講習会に延べ100名を  
超える受講者を集めて大変盛況でした。  
今後各社の経営革新に役立つ情報  
を発信していきますので、ぜひご参加  
ください。



来年度も引き続き、この事業を継続していく予定。

報告②

### 会館大ホールにLED 照明導入

1階大ホールパルスの照明を水銀灯  
からLEDに変更しました。以前より  
も照度を上げられるようになったため  
より明るい雰囲気の中で展示会などの  
催事ができます。また再点灯も可能に  
なり、研修会などでの使い勝手もよ  
くなります。  
進化し続ける金沢流通会館を、ぜひ  
ともご利用ください!